［第１巻　目次］

解題　一ノ瀬俊也──（3）

資料番号──資料名●編著者名（発行所）●発行年月──復刻版ページ

Ⅰ　政府の軍事援護政策

一―傷痍軍人及軍人遺家族慰恤の考案（中井歩兵大佐講話の要旨）●陸軍恤兵部●一九三三・二──３

二―戦没将兵の遺族の為に●陸軍恤兵部●一九三三・七──19

三―傷痍軍人の為に●陸軍恤兵部●一九三三・一二──31

四―傷痍軍人及軍人遺族の為に●海軍省●一九三九・二──45五―銃後後援強化週間記録●厚生省●一九三九・三──81六―支那事変軍人軍属ニ関スル戸籍事務通牒回答集●野本定治●一九三九・三──162七―出征軍人戸籍取扱実例完●福井才一郎●一九三九・三──181八―軍人遺家族傷痍軍人帰還（郷）軍人　援護大鑑●陸軍省●一九三九・六──253九―通解軍人援護読本●松本貞水●一九四三・一──332一〇―軍事保護院推薦傷痍軍人結婚物語●大日本傷痍軍人会本部●一九四三・四──406

［第２巻　目次］資料番号──資料名●編著者名（発行所）●発行年月──復刻版ページⅡ　各地域軍事援護の実際（１）一一―今次事変関係軍人家族遺族扶助等に関する概況第一輯●社会局社会部●一九三七・八──３一二―軍事援護事業概況第二輯●厚生省臨時軍事援護部●一九三八・一──78一三―支那事変軍事援護誌第一輯●岡山県●一九三九・三──205一四―支那事変軍事援護誌第二輯●岡山県●一九四〇・三──306

［第３巻　目次］資料番号──資料名●編著者名（発行所）●発行年月──復刻版ページⅡ　各地域軍事援護の実際（２）一五―支那事変軍事援護誌第三輯●岡山県●一九四四・一──３一六―支那事変誌〔第一輯〕●広島県●一九四二・九──98

［第４巻　目次］資料番号──資料名●編著者名（発行所）●発行年月──復刻版ページⅡ　各地域軍事援護の実際（３）一七―支那事変銃後後援誌第一編●北海道庁●一九三八・八──３一八―支那事変銃後後援誌第二編●北海道庁●一九四一・三──145

［第５巻　目次］

資料番号──資料名●編著者名（発行所）●発行年月──復刻版ページ

Ⅱ　各地域軍事援護の実際（４）

一九―支那事変銃後後援誌第三編●北海道庁●一九四三・一──３

Ⅲ　地域軍事援護の理想像

二〇―満洲事変に岡山県の生んだ銃後美談第一輯●帝国在郷軍人会岡山支部●一九三三・六──173

二一―社会教化資料第二十二輯銃後美談抄●朝鮮総督府学務局社会教育課●一九三七・一二──229

二二―事変佳話●埼玉県出動将兵援護会●一九三八・六──249

二三―斯くて銃後の護り全し出征将兵軍人遺家族感激譜●島根県情報部●一九三八・一一──281

二四―月刊東奥臨時増刊銃後青森県を語る西郡号●東奥日報社●一九三九・七──296

二五―月刊東奥臨時増刊銃後青森県を語る南郡号（黒石・柏木地方）●東奥日報社●一九三九・九──361二六―方面委員銃後奉仕実例集●埼玉県方面事業連盟●一九三九・一〇──420二七―方面叢書第十二輯軍事援護実例（方面委員取扱）●財団法人全日本方面委員連盟●一九四〇・一──432二八―銃後美談第一輯●恩賜財団軍人援護会鳥取県支部●一九四二・一〇──453二九―軍事援護事業叢書第一輯遺家族の法律問題（附録　関係法規抜萃）●大阪市役所●一九四三・五──476

［第６巻　目次］

資料番号──資料名●編著者名（発行所）●発行年月──復刻版ページ

Ⅳ　地域援護に関する諸法規

三〇―軍人遺家族後援便覧●支那事変名古屋市後援会●一九三八・六──３

三一―軍事援護事務提要●京都府学務部社会課●一九三八・七──30

三二―軍事援護事務提要第二輯●京都府学務部社会課●一九三九・三──126

三三―軍事扶助並援護ニ関スル執務提要●愛知県軍事援護課●一九三八・一一──201

三四―銃後奉公会に就て●東京市役所●〔一九三九〕──251

三五―大阪市の銃後奉公会に就いて●大阪市社会部軍事援護課●一九三九・六──271

三六―神戸市軍事奉公会（昭和十四年六月末日以前）　神戸市銃後奉公会（昭和十四年七月一日以後）要覧●一九三九・六──288三七―軍事援護資料第一輯恩賜財団軍人援護会愛知県支部執務提要●恩賜財団軍人援護会愛知県支部●一九三九・八──307三八―銃後奉公会に就て●静岡県軍事援護課●一九四一・四──326三九―軍事援護関係規定●京都市軍事課●一九四四・四──332四〇―軍人援護の根本と銃後奉公会の運営●恩賜財団軍人援護会山口県支部●一九四五・一──342

［第７巻　目次］

資料番号──資料名●編著者名（発行所）●発行年月──復刻版ページ

Ⅴ　地域軍事援護の問題点と取り組み四一―紀元二千六百年記念全国軍人援護事業大会報告書●軍事保護院／恩賜財団軍人援護会●〔一九四〇・一〇〕──３四二―遺族家族指導嘱託講習会講義録●軍事保護院●一九四一・一〇──110四三―遺族家族指導嘱託講習会講義録●軍事保護院●一九四三・三──194四四―軍事援護功労銃後奉公会及隣組表彰記録●恩賜財団軍人援護会●一九四三・三──267四五―軍事援護功労銃後奉公会表彰録●恩賜財団軍人援護会●一九四四・三──315

［第８巻　目次］

資料番号──資料名●編著者名（発行所）●発行年月──復刻版ページ

Ⅵ　地域軍事援護担当者のマニュアル

四六―傷痍軍人及軍人遺家族世話係必携●陸軍恤兵部●一九三三・六──３

四七―愛知県軍人遺家族世話係必携●愛知県●一九三五・七──12

四八―鹿児島県軍人遺家族相談所必携●鹿児島県軍人遺家族相談所●一九三九・三──101

四九―軍事援護相談所委員（婦人指導員）必携●岩手県学務部社会課／恩賜財団軍人援護会岩手県支部●一九三九・六──122

五〇―軍人遺、家族身上相談人必携●福島県●一九四〇・三──163五一―軍人遺、家族相談人指導の手ひき●福島県●一九四二・三──213五二―軍事援護ニ関スル精神指導要綱●福岡県●一九四二・七──220Ⅶ　戦後の援護をめぐって五三―社会部報告第８号戦死戦災死者遺族調査報告●大阪市社会部●一九四六・一二──227五四―戦傷病者戦没者遺族等援護法関係法規集●厚生省●一九五二・六──238五五―戦傷病者戦没者遺族等援護法関係法規集（追録）●厚生省●一九五二・一〇──288

［第９巻　目次］

資料番号──資料名●編著者名（発行所）●発行年月──復刻版ページ

Ⅷ　前線将兵への慰問誌

五六―満洲派遣将士 慰問写真帖第二輯●青森県犒軍義会●一九三二・四──３

五七―銃後の声●高崎市教育会●一九三二・五──58

五八―我等の勇士第一輯●帝国在郷軍人会金橋村分会●一九三七・一一──75

五九―めばえ皇軍慰問号●相川尋常高等小学校／相川実科高等女学校●一九三八・二──87

六〇―福島県石城郡旧菊多方部 出征軍人慰問帖●磐城公論社●一九三八・一〇──122

六一―軍事援護通信第一報銃後の大阪東成区版●大阪市役所社会部軍事援護課●一九三九・五──161六二―われらの勇士第六輯●大日本帝国在郷軍人会金橋村分会●一九三九・七──221六三―銃後之浪速●大阪市浪速区役所●一九四一・五──240六四―片瀬町出身将兵ニ対スル御慰問●神奈川県片瀬町銃後奉公会●一九四二・八──319六五―郷土のたより第六輯●山形市銃後奉公会●一九四二・九──361六六―郷土部隊慰問銃後千葉●銃後千葉発行所●一九四三・二──388